

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	国語 B	担当教員	中島泰貴		
学年学科	1 年 全学科	通年	必修	2 単位	
学習・教育目標	(A-1) 100%				
授業の目標と期待される効果： 多種多様な歴史観や文化観を理解し、また尊重していくために、その前提として自らが属している社会・文化に関する歴史的かつ基本的な知を、日本古典文学の学習を通じて獲得する。 ①歴史的仮名遣いを身につける。 ②古典文法の基本を身につける。 ③基本的な古典語彙を理解する。 ④古典文学の歴史的な背景を理解する。 ⑤伝統的文化への関心を深める。		成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋課題・小テスト 100 点（換算） 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋課題・小テスト 100 点（換算） 学年：前・後期の重みを等しくして合計した上で、総得点率（％）で成績をつける。 達成度評価の基準： 教科書、および教科書準拠学習課題集の練習問題と同レベルの問題を試験で出題し、6 割以上の正答レベルまで達していること。具体的には、以下の項目について同程度の比率で評価する。 ①各回の新出単語は理解しているか。 ②各回の新出文法は理解しているか。 ③各回に取り上げた作品の内容を正しく理解できているか。 ④作品の成立背景や作品周辺への知は身に付いているか。			
授業の進め方とアドバイス： 授業は教科書と板書を中心に行う。各自学習ノートを充実させ、授業の予習・復習を怠らないこと。					
教科書および参考書： 新訂国語総合古典編（東郷克美他・第一学習社 2012 年） 辞書等					
授業の概要と予定：前期					
第 1 回：古文入門 1					
第 2 回：古文入門 2					
第 3 回：物語 1 竹取物語					
第 4 回：物語 2 竹取物語					
第 5 回：物語 3 竹取物語					
第 6 回：物語 4 伊勢物語					
第 7 回：物語 5 伊勢物語					
第 8 回：中間試験					
第 9 回：随筆 1・徒然草					
第 10 回：随筆 2・徒然草					
第 11 回：随筆 3・徒然草					
第 12 回：随筆 4・徒然草					
第 13 回：説話 1・沙石集					
第 14 回：説話 2・十訓抄					
第 15 回：説話 3・宇治拾遺物語					
期末試験					
第 16 回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）					

授業の概要と予定：後期
第17回：日記1 土佐日記
第18回：日記2 土佐日記
第19回：日記3 土佐日記
第20回：軍記物語1 平家物語
第21回：軍記物語2 平家物語
第22回：軍記物語3 平家物語
第23回：軍記物語4 平家物語
第24回：中間試験
第25回：和歌と俳諧1 万葉集
第26回：和歌と俳諧2 古今和歌集
第27回：和歌と俳諧3 新古今和歌集
第28回：和歌と俳諧4 奥の細道
第29回：和歌と俳諧5 奥の細道
第30回：歌論1 俊頼髓脳
第31回：歌論2 正徹物語
期末試験
第32回：フォローアップ（期末試験解答解説など）